

国際マメ年のロゴマーク



国連総会で決議された2016年の国際マメ年のロゴマークが決まりました。

マメは特性として、①食品面ではタンパク質と炭水化物のバランスのとれた栄養成分などを含んだ健康的な食品であり、②農業面では窒素成分の循環の関係で環境にやさしい持続的な農業を展開できる作物であることから、世界的にその生産・消費の普及啓発

を図ることとされ、国際マメ年が制定されました。(http://www.fao.org/pulses-2016)

マメ (Pulses) については、アズキ、インゲンマメ、エンドウ等であり、世界的に油糧作物に分類される大豆、落花生は含まれません。

農業史のなかの豆、思い出のなかの豆

本文2ページ参照



今回のインタビューは、食と農の文化を軸に歴史研究を行う藤原辰史さん



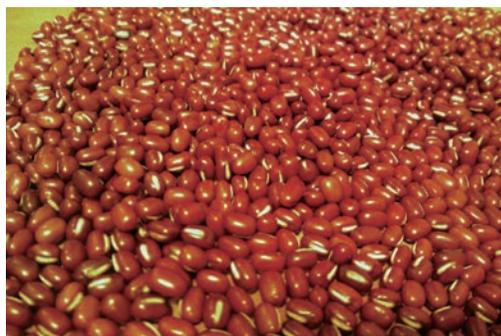
本の海とも言える研究室で、3時間にわたってお話頂いた

オホーツク北見小豆の美味しさ伝えたい 新ブランド「きたみあずき屋」立ち上げにかけた思い

本文22ページ参照



新ブランド「きたみあずき屋」商品ラインナップ



ブランド誕生のきっかけとなった北見小豆

第43回全国豆類経営改善共励会の結果について

本文61ページ参照



農林水産大臣賞の授与



表彰式関係者記念撮影